

なかこくだより

学校教育目標 にこにこ ハピネス 中国分小

～子どもと地域のウェルビーイングを目指して～



なかこくブログ

学校だより 第6号
令和5年9月15日
市川市立中国分小学校
校長 木村 裕児

よりよい学校を目指して

6月に実施した学校評価（保護者アンケート）をもとに令和4年度、市川市平均との比較及び改善のポイントをまとめました。ご一読ください。



※表内の数値は肯定的評価の割合（％）です。

項目	内容	中国分小学校		市川市
		R4	R5	R5
		12月	6月	6月
確かな学力	お子さんは、授業がわかりやすいと言っている。	89	88	87
	お子さんは、わからないことを自分から調べるなど、いろいろなことに興味を持って学習に取り組んでいる	68	64	64
	お子さんは家庭学習の習慣が身についている。	76	74	73
改善のポイント 今年度、子どもたちの「学習したい」という意欲を高める方法について国語科を中心に研究しています。子どもの学習意欲を高めることにより家庭学習にも積極的に取り組むことができるようにしていきます。				
豊かな心	お子さんは、友だちや近所の人などに、自分から進んであいさつしている。	81	82	76
	お子さんは、自分の役割に責任をもって取り組んでいる。	91	89	87
	お子さんは誰とでも優しく関わっている。	94	96	93
改善のポイント この項目は全体的に市川市平均より高めです。教師がお子さんを正しく理解し、それに基づいた教育活動を行うことによりお子さんが安心して学校生活を送ることができるように努めてまいります。				
健やかな体	お子さんは、すすんで（外で遊ぶなど）体を動かしている。	79	82	77
	お子さんは、自らの安全（交通事故・けがなど）に気を付けて生活をしている。	87	88	89
	お子さんは、規則正しい生活習慣（睡眠・食習慣など）が身についている。	91	87	85
改善のポイント この項目も「豊かな心」に同じく市平均と同程度か少し高めです。情緒的に安定していることに関係があると考えます。中国分小の子どもたちの良さをさらに伸ばすことができるよう教育活動を行ってまいります。				

信頼される学校	学校は、目指す子どもの姿や学校経営方針について、保護者に理解されるよう努めている。	88	89	88
	学校は、保護者や地域の方々とともに、子どもを育てる取組を進めている。	83	85	88
	学校は、保護者の思いや願いに対して適切に対応している。	85	92	88
	学校は、特色ある取組や教育を進めている。	68	66	77
	学校は、子ども一人一人に適切な指導や支援を行っている。	81	80	80

改善のポイント

お子さんの育ちのために保護者の方と連携を深めていくことに加え、地域の方々との連携も深めていきます。コロナ禍による教育活動の制限がゆるやかになったことから積極的に教育的効果の高い教育活動を取り入れていきます。

※学校独自項目（学校独自の項目のため市のデータはありません）

内容	R4	R5
学校は、手紙・メール・ホームページ等を活用し情報を適切に提供している。	88	93
学校は、けがや交通安全、不審者への対応等、子どもの安全に気をつけて生活できるように指導している。	92	92
学校は、いじめの未然防止や早期発見について対策を講じている。	77	76
学校は、あいさつとあたたかいことばかけを大切にしている。	88	92

改善のポイント

- ・現在、保護者、地域への情報提供は手紙、メール、ホームページとなっておりますが、徐々にペーパーレス化を進めていきます。
- ・いじめの対応について国や県、市から出されている資料を基に研修を行い、効果的な対応ができるようにしていきます。
- ・教職員の使う言葉の影響力の大きさを認識し、正しい言葉使いはもちろんのこと、正しい児童理解を基にした子どもへのかかわりができるようにしていきます。

毎日更新中！ なかこくブログ
ぜひご覧ください

